

教育に関する事務事業点検評価結果一覧表

※教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表しなければならない。(地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条)

町教育委員会外部評価委員会において、「令和6年度実施に係る教育に関する事務事業の点検・評価」を実施しましたので、報告します。(5段階評価)

事業番号	事務・事業名	今後の事業の方向性	自己評価	外部評価	点検・評価に対するコメント等
			総合	総合	
1	学力向上対策会議	継続	3	3	この対策会議はとても重要な会議であり、各学校での通過率をもとに、その学校にあった課題解決方法を見出し、ICTを効果的に活用した学力向上対策瀬戸内町内の児童・生徒の学力向上に努めていただきたい。
2	適応指導教室設置	継続	5	5	長期欠席児童生徒の社会的自立に向けて居場所づくりとしての適応指導教室の設置は、わずかではあるが、不登校の解消にも改善が見られ中学3年生は希望校への合格につながるなどといった成果がみられ、今後も関係機関と連携を図り適応指導教室の設置を継続していただきたい。
3	にほんの里・加計呂麻留学助成制度	継続	3	3	加計呂麻留学制度は、学校存続や伝統文化の継承には一定の効果がみられるので今後も継続していただきたい。さらには、生徒の中学卒業後も古仁屋高校や島内の高校への進学等で集落への定住につながることを期待したい。
4	GIGAスクール推進	継続	4	4	急速に発展する社会の情報化に対応するため、教育DXを推進し、児童生徒の情報活用能力を育むためにも必要な事業である。研修等の機会を増やしICTの利活用促進を図っていただきたい。今後はAIを活用したプログラミング教育、情報モラルの育成等の充実を図りながらAI活用による学習指導等について町内全ての学校で推進できるように努めてもらいたい。
5-1	外部講師による活動(附属幼稚園)	継続	4	4	外部講師による英語・体操・島唄の活動を通じて、園児が様々な体験活動を経験することで、それぞれの活動の楽しさを感じ、興味関心が高まっており今後も継続していただきたい。今後は、両幼稚園の発表や交流の場が行われることを期待したい。
5-2	外部講師による活動(ひかり幼稚園)	継続	4	4	外部講師による英語・体操・空手・茶道の活動を通じて、園児が様々な体験活動を経験することで、それぞれの活動の楽しさを感じ、興味関心が高まっており今後も継続していただきたい。今後は、両幼稚園の発表や交流の場が行われることを期待したい。
6	子どもサミット	継続	3	3	瀬戸内町の未来を拓き、豊かに生きる人間を育むために子どもの視点で考え、語り合い発表することで、今後の地域の活動を導くことのできるリーダーの育成のために、今後も古仁屋高校生をファシリテーターとして配置するなど意見のでやすい手法を用いて充実したサミットを検討していただきたい。
7	青少年健全育成推進会議	継続	3	3	地域における青少年健全育成を推進し、関係団体との連絡調整を図る事を目的に会議が開催されているが、あらかじめテーマを決めてそれぞれの部会としての意見を交換することで関係機関との連絡調整がスムーズにいくと思うので会議の進め方について検討してもらいたい。